

令和 7 年 度

社会福祉法人 足利市社会福祉協議会
事業報告書

社会福祉法人 足利市社会福祉協議会

目 次

1	役員等の異動	…	1
2	会議等の開催状況	…	2
3	職員の状況	…	4
4	社協会費の状況	…	4
5	地域福祉活動計画の具現化の取り組み		
	基本目標 1 : 「健康でその人らしく生きられるまちづくり」	…	4
	基本目標 2 : 「安全で安心して暮らせるまちづくり」	…	8
	基本目標 3 : 「地域を支える担い手づくり」	…	1 3
	基本目標 4 : 「支え合い・ふれあいの続くまちづくり」	…	1 6
6	障害児通所支援事業の運営	…	2 2
7	福祉施設等の運営	…	2 2
8	その他の事業	…	2 7

事業報告書

1 役員等の異動

役 職	就 任		退 任	
	氏 名	年 月 日	氏 名	年 月 日
副会長	中村 雅彦	令和7年4月1日	岡田 和之	(令和7年3月31日)
常務理事	福田 優子	令和7年4月1日	大川 晴美	(令和7年3月31日)
評議員	古川 克美	令和7年6月27日	大屋 俊朗	令和7年6月27日
評議員	福島 可代子	令和7年6月27日	岩田 和子	令和7年6月27日
評議員	小林 静子	令和7年6月27日	辺見 きよ子	令和7年6月27日
評議員	上岡 恵子	令和7年6月27日	高橋 初子	令和7年6月27日
評議員	減員		上岡 恵子	令和8年3月31日
評議員	尾内 佳津子	令和7年6月17日	工藤 香織	(令和7年3月31日)

* () 内は、前年度に退任された方です。

2 会議等の開催状況

(1) 理事会

開催日		内 容	
第1回	4/1(火) 書面開催	議案第1号	副会長の選定について
		議案第2号	常務理事の選定について
第2回	6/10(火)	報告第1号	役員（副会長及び常務理事）の選定結果の報告について
		報告第2号	評議員の退任の報告について
		報告第3号	評議員選任・解任委員会委員の退任の報告について
		報告第4号	会長専決処分事項報告について
		報告第5号	令和7年度第1回現金出納検査の結果報告について
		議案第1号	評議員選任・解任委員会委員の選任について
		議案第2号	評議員会に提案する役員（理事及び監事）候補者について
		議案第3号	評議員選任・解任委員会に提案する評議員候補者及び評議員選任・解任委員会の開催について
		議案第4号	令和6年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会事業報告について
		議案第5号	令和6年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支決算について
		議案第6号	令和7年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第3号について
		議案第7号	令和7年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会定時評議員会の開催について
		報告第6号	社会福祉充実残額について
第3回	6/27(金)	報告第1号	役員（理事及び監事）の選任結果の報告について
		報告第2号	評議員の選任結果の報告について
		議案第1号	会長の選定について
		議案第2号	副会長の選定について
		議案第3号	常務理事の選定について
		議案第4号	評議員選任・解任委員会委員の選任について
第4回	9/18(木)	報告第1号	会長専決処分事項報告について
		報告第2号	令和7年度第2回現金出納検査の結果報告について
		報告第3号	会長及び常務理事の職務執行状況報告について
		議案第1号	令和7年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第5号について
		議案第2号	令和7年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会第2回評議員会の開催について
第5回	11/27(木)	報告第1号	会長専決処分事項報告について
		報告第2号	足利市児童館（こども館）指定管理者の指定期間の終了について
		報告第3号	令和7年度第3回現金出納検査の結果報告について
		議案第1号	社会福祉法人足利市社会福祉協議会規程の改正について
		議案第2号	令和7年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第7号について
		議案第3号	令和7年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会第3回評議員会の開催について
第6回	3/13(金)	報告第1号	評議員の退任の報告について
		報告第2号	令和7年度栃木県指導監査（実地）結果について
		報告第3号	令和7年度第4回現金出納検査の結果報告について
		報告第4号	会長及び常務理事の職務執行状況報告について
		議案第1号	社会福祉法人足利市社会福祉協議会の行う事業における苦情解決に関する第三者委員の選任について
		議案第2号	社会福祉法人足利市社会福祉協議会定款の変更について
		議案第3号	社会福祉法人足利市社会福祉協議会定款施行細則の改正について
		議案第4号	社会福祉法人足利市社会福祉協議会諸規程の改正について
		議案第5号	福祉金庫の不納欠損処分について

	議案第6号	令和7年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第8号について
	議案第7号	令和8年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会施設長等の選任について
	議案第8号	令和8年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会事業計画について
	議案第9号	令和8年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支予算について
	議案第10号	役員等賠償責任保険契約について
	議案第11号	令和7年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会第4回評議員会の開催について

(2) 監事会

開催日		内 容
第1回	5/23(金)	令和7年度第1回現金出納検査（令和7年1月～3月） 令和6年度決算監査について
第2回	8/1(金)	令和7年度第2回現金出納検査（令和7年4月～6月）
第3回	10/31(金)	令和7年度第3回現金出納検査（令和7年7月～9月）
第4回	1/29(木)	令和7年度第4回現金出納検査（令和7年10月～12月）

(3) 評議員会

開催日		内 容
定時評議員会	6/27(金)	報告第1号 役員（理事及び監事）の選定結果の報告について 報告第2号 評議員の退任及び選任結果の報告について 報告第3号 評議員選任・解任委員会委員の退任及び選任結果の報告について 報告第4号 会長専決処分事項報告について 議案第1号 役員（理事及び監事）の選任について ・中村 雅彦 氏を理事にする件 ・岡村 奏一 氏を理事にする件 ・大竹 均 氏を理事にする件 ・石原 榮 氏を理事にする件 ・工藤 有子 氏を理事にする件 ・三田真理子 氏を理事にする件 ・浅香 典靖 氏を理事にする件 ・阿由葉 寛 氏を理事にする件 ・早川 文英 氏を理事にする件 ・福田 優子 氏を理事にする件 ・大澤由起子 氏を監事にする件 ・田中 敏雄 氏を監事にする件 議案第2号 令和6年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会事業報告について 議案第3号 令和6年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支決算について 議案第4号 令和7年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第3号について 報告第5号 社会福祉充実残額について
第2回	10/2(木)	報告第1号 会長、副会長及び常務理事の選定結果の報告について 報告第2号 評議員選任・解任委員会委員の選任結果の報告について 報告第3号 会長専決処分事項報告について 議案第1号 令和7年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第5号について
第3回	12/8(月)	報告第1号 会長専決処分事項報告について 報告第2号 足利市児童館（こども館）指定管理者の指定期間の終了について 議案第1号 令和7年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第7号について

第 4 回	3/27(金)	報告第1号	評議員の退任の報告について
		報告第2号	社会福祉法人足利市社会福祉協議会の行う事業における苦情解決に関する第三者委員の選任結果の報告について
		議案第1号	社会福祉法人足利市社会福祉協議会定款の変更について
		議案第2号	福祉金庫の不納欠損処分について
		議案第3号	令和7年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第8号について
		議案第4号	令和8年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会事業計画について
		議案第5号	令和8年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支予算について

(4) 評議員選任・解任委員会

開催日		内 容
第1回	6/17(火)	・評議員（1名）の選任について（前任者の退任による選任） ・評議員（20名）の選任について（任期満了に伴う改選）

3 職員の状況（令和8年3月31日現在） (人)

職 員 数	職員区分（職員数内訳）			
	正規職員	嘱託給職員	時間給職員	時間給職員 （短時間）
137	61	12	35	29

4 社協会費の状況

令和7年度会費収入	12,729,103 円
内訳：普通会費（各世帯）	10,650,103 円
特別会費（個人）	719,000 円
賛助会費（法人、企業、施設、団体等）	1,360,000 円

5 地域福祉活動計画の具現化の取り組み

第4次足利市地域福祉活動計画（5か年）実施の4年目として地区社会福祉協議会等と連携し地域福祉の推進に努めました。

基本目標1：「健康でその人らしく生きられるまちづくり」

(1) 地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進

一人ひとりの個性やライフスタイルを尊重し、様々な地域生活課題を抱えながらも、孤立せず安心して暮らせるよう関係機関・団体と連携し、地域福祉の推進に努めました。

①地区社会福祉協議会への支援

地域の様々な課題に対応する福祉活動に地域住民が進んで参加できるよう、地区社会福祉協議会と連携を図りながら、自治会を単位とした小地域福祉活動の充実に努めました。

ア 地域福祉講演会

期 日：令和8年3月2日(月)
 場 所：あしかがフラワーパークプラザ 文化ホール
 内 容：「単なる寿命」から「健康寿命」へ、そして「活動寿命」へ
 講 師：IT エバンジェリスト 若宮 正子 氏
 参加者：188 人（地区社協関係者、関係機関、一般市民等）
 協 力：ハートショップ（2 事業所）

イ 地区座談会

(人)

期 日	地 区	場 所	参加人数
10/14 (火)	柳原	市役所 別館研修室	35
12/20 (土)	相生	相生町自治会館	20
1/15 (木)	矢場川	矢場川公民館	45
3/3 (火)	北郷	北郷公民館	35
3/18 (水)	梁田	梁田公民館	30
合 計	5 地区		165

ウ 地域福祉活動者保険

保険名	全国社会福祉協議会 ボランティア活動保険
加入者数	1,822 人

エ 地区社会福祉協議会における支部設置の推進

支部設置数	202 支部（新規(10):山辺地区(4)、毛野地区(6)）
-------	--------------------------------

オ 高齢者等の救急時安心事業「安心キット」

緊急時の救急対応に備えるため安心キット（独居高齢者等の医療情報等を入れた容器）を、各地区社協を通じて希望者に配布し活用されました。

容 器	400 個
カード	593 枚
シール	1,230 枚（四角型 808 枚、丸型 422 枚）

活用状況	14 件（独居高齢者 14 人）
------	------------------

カ 地区社協担当者、生活支援コーディネーター等との情報共有会議の開催

地域福祉の更なる推進を図ることを目的に、地域福祉活動に関わる機関が定例的に会議を開催し、情報共有を図りました。

開催日	4/18 (金)、5/9 (金)、6/13 (金)、7/18 (金)、9/12 (金) 10/10 (金)、11/7 (金)、12/12 (金)、2/13 (金)、3/6 (金)
参加者	地区社協担当者、第 1 層及び第 2 層生活支援コーディネーター（S C）、市元気高齢課担当者

②車いすの貸出

日常生活又は社会生活において、車いすを必要とする方に無償で貸出し生活の支援を行いました。

令和7年度 貸出台数	103 台
令和7年度末 保有台数	211 台

③赤い羽根シネマ（第12回）の開催

地域住民が様々な地域課題や福祉について関心を持つきっかけとなるよう、障がい者福祉をテーマとした映画会を実施しました。

● テーマ：「こどもが輝き、未来に向かえる地域づくり」 期 日：令和8年2月1日（日） 場 所：ユナイテッド・シネマ アシコタウンあしかが（スクリーン1） 作 品：「おいしくて泣くとき」 内 容：トークタイム 昭和こども食堂（宇都宮市） 代表 荻野 友香里 氏 参加者：94人（市民、関係者等） 協 力：ハートショップ（2事業所）

（2）シニア世代の社会参加の促進

シニア世代の健康や生きがいのために、様々な社会参加を促進するための相談と支援を行い福祉の増進を図りました。

高齢者の社会参加の相談対応	9人
---------------	----

（3）シニアクラブへの支援

高齢者が行う様々な活動が円滑に行えるよう、シニアクラブ連合会及び地域のシニアクラブを支援しました。

ア 第19回足利市シニアクラブ連合会スポーツ交流大会

1 日 目	期 日：令和7年6月5日（木） 場 所：FUKAI SQUARE GARDEN 足利（足利市民体育館） 内 容：輪投げ 参加者：15チーム 92人 協 力：ハートショップ（2事業所）
2 日 目	期 日：令和7年6月10日（火） 場 所：わたらせ健幸緑地（朝倉・福富緑地） 内 容：ペタンク、グラウンド・ゴルフ 参加者：29チーム（ペタンク13チーム、グラウンド・ゴルフ16チーム） 144人 協 力：ハートショップ（2事業所）

イ 第8回足利市シニアクラブ会員作品展

期 日：令和7年10月11日（土）、12日（日）
 場 所：コムファーストショッピングセンター3階催事スペース
 内 容：会員作品の展示、お気に入り作品投票の実施
 出展数：137点
 来場者：延 401人

ウ 足利市消費生活展 女性部フリーマーケット

期 日：令和7年11月16日（日）
 場 所：あしかがフラワーパークプラザ
 従事者：24人
 ※売り上げ全額(46,710円)を足利市（こども夢基金）に寄附をしました。

エ 栃木県老連スポーツ大会

期 日：令和7年10月23日（木）
 場 所：栃木県総合運動公園 多目的広場
 内 容：輪投げ、ペタンク、グラウンド・ゴルフ
 参加者：7チーム39人

オ 研修会の開催（2回）

1	役員研修 期 日：令和7年7月8日（火） 内 容：役員情報交換 場 所：沼田市 参加者：27人（役員）
	女性部研修 期 日：令和8年2月20日（金） 内 容：福祉用具・住宅モデルルーム展示場見学 場 所：群馬県社会福祉総合センター 参加者：34人（女性部、役員）

（4）情報共有体制の充実

社協だよりやホームページ、Instagramなどを活用し、各世代のニーズに合う方法で地域福祉に関する情報や地区社会福祉協議会の活動などを発信し、地域の情報の共有化に努めました。

ア 広報誌「あしかが社協だより」の発行

（5月、7月、10月、3月の年4回、全戸配布）

- イ ホームページ、Instagramによる情報の提供及び発信
- ・相談窓口についての情報提供
 - ・地区社会福祉協議会の活動内容についての情報提供
 - ・本会で実施する事業や研修会等の情報発信

基本目標 2 : 「安全で安心して暮らせるまちづくり」

(1) 災害ボランティアセンターの機能充実

災害発生時にいち早く災害ボランティアセンターを開設し、ボランティア活動ができる体制づくりに努めるとともに、災害時の身近な地域での活動を支援するため、災害ボランティアの育成や関係機関等との連携に努めました。

ア 災害講座

期 日：令和 7 年 10 月 25 日（土）
場 所：栃木県南地場産業振興センター大ホール
内 容：○基調講演「災害と地域福祉」
講師：ローカリズム・ラボ 井岡 仁志 氏
○トークセッション「その時、何が起こったのか」
ファシリテーター ローカリズム・ラボ 井岡 仁志 氏
ゲスト 復興支援団体輪島リガーレ 代表 槌谷 雅也 氏
○「復興の響き太鼓」
輪島高洲太鼓の皆さん
足利高等学校書道部の皆さん
参加者：約 200 人（市民、関係機関・団体、災害ボランティア等）

イ 災害ボランティアセンター設置運営訓練

期 日：令和 7 年 12 月 20 日（土）
場 所：足利市総合福祉センター301 会議室
内 容：講話「近年の災害ボランティアセンター運営について」
訓練「ボランティアセンターロールプレイ～ニーズ班の対応模擬訓練～」
（講師 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李仁鉄 氏）
参加者：14 人（本会職員）

ウ 災害ボランティアセンター関係機関・団体等情報交換会

日 時：令和 7 年 12 月 19 日（金）
場 所：足利市総合福祉センター301・302 会議室
講 師：にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏
参加者：33 人（13 機関・団体等）

エ 足利市災害ボランティアセンター設置・運営等に関する情報交換会

本会が足利市と令和 5 年度中に締結した「足利市災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定書」に基づき、足利市市民生活課及び危機管理課の担当者と平時から相互連携を図りました。

内 容：災害ボランティアセンター設置場所候補地の選定等について
開催回数：2 回（7/15(火)、11/14(金)）
場 所：足利市市民生活課 相談室
参加者：8 人（足利市市民生活課、危機管理課、本会職員）

(2) 生活困窮者への支援

足利市、足利公共職業安定所（ハローワーク足利）などの関係機関と連携を図りながら、生活に困っている方への貸付等の支援に努めました。

ア 生活福祉資金貸付事業（県社会福祉協議会受託事業）

低所得世帯（生活保護世帯）に対し、日常生活上、一時的に必要な経費（エアコン購入費用）や教育費用の貸付を行いました。

○貸付状況

(件、円)

資金種類	貸付件数	貸付決定額
福祉資金(福祉費)	1 (1 世帯)	90,000
教育支援資金	2 (1 世帯)	710,000
合 計	3 (2 世帯)	800,000

イ 生活福祉資金 特例貸付借受人へのフォローアップ支援

新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した世帯に対し行った緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付（令和 2 年 3 月から令和 4 年 9 月まで）の借受人に対し、償還猶予や償還方法等の相談を含めたフォローアップ支援を実施しました。

○借受人の状況

(件)

	緊急小口資金	総合支援資金	合 計
償還猶予	2	6	8
償還中	999	1,471	2,470
償還完了	1,229	818	2,047
計	2,230	2,295	4,525

ウ 福祉金庫貸付事業

離職者や低所得世帯などの要支援者に対し小口資金の貸付を行い、自立支援に努めました。

貸付件数及び貸付金額	62 件	1,450,000 円
償還件数及び償還金額	121 件	1,405,000 円

また、長期間に亘り償還が滞っていて償還不能な債権を整理するため欠損処分を行いました。

欠損処分件数及び金額	42 件	800,500 円
------------	------	-----------

(処理日 令和 8 年 3 月 31 日)

エ 貸付事業にかかわる関係機関との連携

生活困窮者自立相談支援事業支援調整会議への参加

参加団体 (4 団体)	足利市 (生活保護担当)、足利公共職業安定所、足利市障がい者基幹相談支援センター、足利市社会福祉協議会
会議の開催	6 回 (対面会議 1 回、書面会議 5 回)

オ フードバンクあしかがへの支援と連携

フードドライブの実施

足利市総合福祉センター内に常設のフードドライブBOXを設置し、お預かりした食品をフードバンクあしかがにお渡ししました。

実施結果

件数及び重量	95 件	569.8 kg
--------	------	----------

カ 歳末たすけあい配分事業 ひとり親家庭支援事業

期 日	令和 7 年 12 月 14 日 (日)
場 所	ユナイテッド・シネマ アシコタウンあしかが (スクリーン 8)
内 容	貸切映画上映会「ズートピア 2」の開催及びギフト配付
参加者	102 世帯 243 人
協 力	NPO 法人フードバンクあしかが

(3) 日常生活自立支援事業 (あすてらすあしかが) の機能強化

判断能力が不十分な認知症高齢者や障がい者に対して、日常生活の金銭管理や書類の保管などの支援を行いました。

また、事業の実施に欠かせない民間生活支援員の増員を図るために研修会等を実施しました。

ア 福祉サービス利用契約状況

(件)

区 分	年度初 利用契約数	年度中		年度末 利用契約数
		契約数	解約数	
生活支援サービス	54	2	8	48

※利用者内訳：認知症高齢者 4、知的障害者 18、精神障害者 23、その他 3
(このうち生活保護受給者 13)

イ 相談件数 577 件

(4) 成年後見制度に関する事業の実施

足利市からの委託により足利市成年後見サポートセンターを運営し、成年後見制度の普及啓発及び相談等を行いました。また、本会が後見人となり法人後見事業を実施しました。

ア 成年後見サポートセンターの運営

○相談窓口の設置 (件)

相談件数	74 件
相談者	親族(37)、本人(8)、居宅介護支援事業所(4)、行政(5)、医療機関(5)、地域包括支援センター(3)、県外社協(3)、民生委員(1)、相談支援事業所(1)、その他(8) ※重複あり
対象者の状況	認知症高齢者(27)、精神障がい者(6)、知的障がい者(6)、身体障がい者(0)、今後に備えて(19)、その他(16)
相談内容	法定後見制度(56)、任意後見制度(6)、その他(12)

○成年後見サポートセンター運営協議会の開催(1回)

1 回目	期 日：令和7年4月21日(月) 参加者：21人(委員、オブザーバー、事務局) 場 所：足利市総合福祉センター
------	---

○成年後見センターリーガルサポートとのアドバイザー契約による相談対応

相談日	随時
相談員	司法書士(足利市内リーガルサポートとちぎ支部所属司法書士)
相談回数/件数	5回/5件

○地域包括支援センター情報交換会の開催(1回)

1 回目	期 日：令和7年11月21日(金) 内 容：成年後見制度と市長申立てについて 場 所：足利市総合福祉センター 参加者：6人
------	--

○障がい関係事業所情報交換会の開催(1回)

1 回目	期 日：令和7年12月16日(火) 内 容：成年後見制度と市長申立てについて 場 所：足利市総合福祉センター 参加者：8人
------	--

○研修会の開催（3回）

1 回 目	期 日：令和7年9月19日(金) 内 容：遺言書作成・任意後見制度研修会（対象：市内事業所職員等） 参加者：28人
2 回 目	期 日：令和8年2月3日(火) 内 容：家庭裁判所・法定後見制度研修会（対象：市内事業所職員等） 参加者：16人
3 回 目	期 日：令和8年3月5日(木) 内 容：成年後見制度と実務について（対象：市内事業所職員等） 参加者：13人

*各回とも場所は足利市総合福祉センター

○広報・普及活動（3回）

講師依頼を受け、成年後見制度に関する研修会等を実施

1 回 目	会議名：おしゃべりサロン 期 日：令和7年5月16日(金) 場 所：利保南自治会館 参加者：20人（民生委員、市民等）
2 回 目	会議名：生き生き元気をつどい 期 日：令和7年6月10日(火) 場 所：三重公民館 参加者：22人（地域包括支援センター職員、市民等）
3 回 目	会議名：生き生き元気をつどい 期 日：令和7年6月13日(金) 場 所：山前公民館 参加者：13人（地域包括支援センター職員、市民等）

イ 法人後見事業の実施

○受任状況

年度当初	年度中		年度末
	新規	終了	
1件 (内訳：保佐1件)	0件	0件	1件 (内訳：保佐1件)

※保佐1件は認知症高齢者

(5) 相談事業の実施

福祉に関する相談窓口を開設し、情報提供に努めました。

・弁護士相談

(日、件)

区分	相談日等	開設場所	相談員	相談 日数	相談 件数
弁護士相談	毎月第3月曜日 午後1時～午後4時	市役所 市民相談室	弁護士1人	12	131

(6) 重層的支援体制整備事業の実施

地域住民が抱える課題が複雑化・複合化する中、地域生活課題を解決し「地域共生社会」を目指すために令和7年度より本会で実施しました。

区 分	件 数
包括的相談（属性や世代等に関わらず受け止める相談対応）	338 件
出張相談 ※	2 件

※御厨地区社協「ふれあい祭り」にて、「ちょこっと相談コーナー」設置

基本目標3：「地域を支える担い手づくり」

(1) 各種福祉講座（出前講座も含む）、福祉教育の充実

「やさしさ」や「思いやりのこころ」を育み、共に生きる社会を実現するための担い手づくりを目指し、学校における福祉教育への支援を行いました。

ア 福祉教育等への支援状況

(回、人)

区 分	延回数	参加者	内 容
総合学習等 への支援	小学校11校	31	点字教室、手話教室、 ガイドヘルプ体験、車いす体験、福祉体験器材の貸出し等（高齢者疑似体験セット、車いす、点字器）
	中学校1校	3	

イ 養成講座等の状況

(回、人)

講座名	期 日	回数	参加者
手話奉仕員養成講座	5/1(木)～2/19(木)	46	12
点訳講座	5/21(水)～10/15(水)	20	8
ボランティアきっかけ講座 (手話、要約筆記、地域におもてなし、点字)	9/9(火)、9/16(火)、9/19(金)、10/(木)、 10/7(火)、10/9(木)、10/14(火)、 10/16(木)、10/21(火)、10/29(水)	10	33

ウ 出前講座

(人)

期日	依頼元	講座の内容	参加者
8/18(月)	筑波公民館 (サマースクール)	ガイドヘルプ	7
8/19(火)	山辺地区社協 (八幡こども館)	手話教室	29
8/20(水)	北郷学童クラブ	災害について学ぼう	33
8/22(金)	しらゆり学童クラブ	ニュースポーツで遊ぼう	61
9/1(月)	朝倉町二丁目サロン	福祉講話	15
10/17(金)	真進建設㈱	手話講座	70
10/17(金)	あしかが介護支援 員専門員連絡会	令和元年東日本台風における社 会福祉協議会での取り組み	100
12/10(水)	喜重苑 オレンジカフェ	福祉講話	20
12/22(月)	堀込町一丁目サロン	福祉講話	30
1/27(火)	佐野市社会福祉協議会	地域協働型災害ボランティアセンター の運営について	42
合 計		10 回	407

エ 赤い羽根中学生・高校生ボランティアスクール

(人)

期日	場所	内容	参加者
8/5(火)	足利市総合福祉 センター	・講話：知的・発達障がいについて 講師：知的・発達障がい啓発 団体ぴーす&ピース 矢野 一 隆 氏 ・体験：みんなで協力！プチ運動会 協力：社会福祉法人足利むつみ会 セルフ絆	中学生 7 <u>高校生 3</u> 合計 10 (施設利用者 16)

オ 赤い羽根小学生親子ボランティアスクール

(人)

期日	場所	内容	参加者
8/9(土)	足利市総合福祉 センター	・講話：きこえないひとの生活と手話について 講師：足利市聴覚障害者協会 小林恵美子 氏 手話通訳者 薄葉浩子 氏 ・体験：足利市聴覚障害者協会との交流 東京デフリンピック2025 日本代表（サッカー）選手との交流 協力：増田 香音氏 足利市聴覚障害者協会	こども 14 <u>保護者 10</u> 合計 24 (家族 10)

(2) 地区社会福祉協議会における福祉協力員設置の推進と養成

地域住民同士が支え合う地域づくりを目指して、地区社会福祉協議会での活動を支える「地域ボランティア」として福祉協力員の設置を推進し養成を行いました。

ア 福祉協力員設置の推進

イ 福祉協力員養成等研修会

地区社協等	期日	場 所	テーマ	参加者及び人数
久野地区	5/21(水)	久野公民館	地区社協とは	地区社協役員等 50 人
小俣地区	6/18(水)	小俣公民館	福祉協力員について	地区社協役員、福祉協力員等 24 人
高松町	6/29(日)	高松町自治会館	福祉協力員研修会	福祉協力員 12 人
小俣地区	10/31(金)	小俣公民館	地区社協の活動について	地区社協役員、福祉協力員等 20 人
富田地区	2/20(金)	富田公民館	社会福祉協議会について	地区社協役員、福祉委員 30 人
御厨地区	8/25(月)	御厨公民館	「福祉員」について	地区社協役員、福祉員等 100 人
合 計			6 地区	236 人

(3) ボランティア（個人・団体）やNPO等との連携

個人やボランティア団体の活動充実のため、随時の情報提供やボランティアに関する相談が受けやすい環境の整備、また、ボランティア活動に関する講座等を充実するなどボランティア活動者の人材育成に努めました。

ア ボランティアセンター登録状況

団体登録数（人数）	37 団体（1,340 人）
個人登録者数	25 人

イ ボランティア相談

相 談 日	毎週月曜日から金曜日
開設場所	足利市総合福祉センター
相談件数	32 件

ウ ボランティア活動者保険

保険名	全国社会福祉協議会ボランティア活動保険
加入者数	495 人

エ ボランティアルーム利用状況

登録数	8 団体
利用者延数	388 人

オ 足利市ボランティア協会との連携

第 39 回アフリカ救援節食ディナーの共催

期 日	令和 8 年 3 月 14 日 (土)
場 所	あしかがフラワーパークプラザ 小ホール
内 容	○レポート「小さなハートプロジェクト」 講 師：一般社団法人協力隊を育てる会 青年海外協力隊事務局 社会還元促進課 熊野 寛子 氏 ○公 演 ～詩の朗読とハーモニカが織りなす～ 『100 歳の詩人 柴田トヨの世界』 参加者：121 人

(4) ボランティアセンターの運営とボランティアコーディネーション

社協だよりやホームページ、インスタグラムなどを活用しボランティア活動に関する情報の発信を行いました。

また、ボランティア活動をしたい人（担い手）と受け入れたいニーズをつなぐと同時に、ボランティア一人ひとりが支え合いの地域づくりに参加することを支援しました。

- ・社協だより（年 4 回発行）、ホームページ、インスタグラム等の活用

基本目標 4：「支え合い・ふれあいの続くまちづくり」

(1) 誰もが気軽に集える地域の居場所づくりと交流

世代の違いや障がいの有無にかかわらず、地域住民が互いに理解し合えるために、地区社会福祉協議会等と共に居場所や交流の場づくりを推進しました。

ア ふれあい・いきいきサロンの設置

設置数	151 か所
-----	--------

イ ふれあい・いきいきサロン代表者研修会 (人)

期日	対象地区社協	場所	参加人数
5/14(水)	山辺地区	山辺公民館	31
6/6(金)	山前地区	山前公民館	18

6/18(水)	小俣地区	小俣公民館	9
7/11(金)	久野地区	久野公民館	7
8/7(木)	大橋地区	総合福祉センター	7
8/20(水)	東校地区	とうこうコミュニティセンター	6
8/28(木)	西校地区	織姫公民館	5
9/2(火)	柳原地区	市役所別館研修室	20
9/5(金)	矢場川地区	矢場川公民館	11
10/10(金)	助戸地区	助戸公民館	20
1/16(金)	北郷地区	北郷公民館	35
合 計		11 地区	169

内容：代表者情報交換、モルック体験等

ウ ふれあい子育てサロンの支援

○ふれあい子育てサロンの設置

設置数	11 か所
-----	-------

○ふれあい子育てサロン代表者連絡会議（研修・情報交換会）

期 日：令和 7 年 7 月 30 日（水）
 場 所：足利市総合福祉センター
 内 容：【第 1 部】子どもを地域や社会全体で育てる意義についての研修
 【第 2 部】情報交換会
 （各地区の取組や活動状況の報告、課題の共有）
 参加者：29 人（子育てサロン運営者、地区社協関係者等）

○子育てサロン PR イベント「子育てサロンフェスティバル 2025」

期 日：令和 7 年 10 月 30 日（木）
 場 所：コムファーストショッピングセンター 3 階催事スペース
 内 容：子育てサロン模擬体験、おさがりミニマーケット、
 子育て相談・身体測定コーナー、
 子育てサロン・足利流こども食堂・フードバンク PR および
 スタンプラリー、買い物コーナー
 参加者：約 125 人（親子 50 組、子育てサロン担い手）

エ 「足利流こども食堂」助成事業

子どもたちの「孤食」や子育て世代の孤立化が進む中、地域住民が主体で運営する誰もが安心して立ち寄れる地域の居場所としての「足利流こども食堂（3 か所）」を支援しました。

○足利流こども食堂（3 か所）

名称	開催日時	場所	運営団体	回数	食数*
ふれ愛 よこまち	毎月第1・3水曜日 午後5時30分～7時	コミュニティカフェ よこまち (葉鹿町 735-1)	ふれ愛よこ まちの会	25	1,702 (1,199)
キッチン OZ	毎週水曜日 午後5時～8時	まじよの台所 (永楽町 4-4)	NPO法人 子どもの居 場所OZ	35	2,163 (1,406)
スマイル・ キッチン	毎月 第2・4土曜日 午前11時30分～ 午後1時30分	特別養護老人ホーム いなほ地域交流室 (久保田町 1214-1)	社会福祉法人 美明会	18	614 (321)

*上段は総数、下段の()はこどもの食数

※「WAKU-WAKUベース」は令和2年度より休会中。

オ 障がい児者ふれあいサロン（お陽さまマルシェ）

期 日：令和7年11月30日（日）
場 所：足利市総合福祉センター東駐車場
内 容：ハートショップ、太鼓演奏 上州ろう太鼓『心響』 障がい者のダンスグループ「エンジョイダンス」、チャリティマ ーケット他
参加者：約200人
協 力：ハートショップ（4事業所）

カ 赤い羽根 障がい児者外出支援事業

コキア観賞とライトレール乗車体験

期 日：令和7年10月19日（日）
場 所：国営ひたち海浜公園、宇都宮市（LRT）
参加者：10家族 21人

キ 赤い羽根 ふれあいスポーツ交流会

期 日：令和8年2月22日（日）
場 所：山辺公民館 別館ホール
内 容：モルック交流会
参加者：32人（山辺地区社協17人、一般社団法人まなび11人、 北郷モルッククラブ4人）

ク ニュースポーツ器具の貸出

貸出団体数及び件数	81 団体 161 件
-----------	-------------

(2) 孤立を防ぎ安心して暮らせるための「支え合い」のしくみづくり

子育て世代、高齢者、障がい者など、地域の中で孤立しがちな人などを地域住民同士で緩やかに見守り、支え合うことのできるしくみを作ります。

また、福祉協力員等による「見守る」「みつける」「つなげる」「予防する」の活動を推進します。

ア 見守り活動の推進

地区社会福祉協議会で行う見守り活動

見守り訪問活動	22 地区社協で実施
---------	------------

イ 支え合いマップ作成会議

三重地区社会福祉協議会のモデル事業として今福南町（支部）で支え合いマップを作ることになり会議を行いました。

回数	期日	場 所	テーマ	参加者及び人数
1 回目	5/24(土)	今福南町自治会館	支え合いマップ作り グループワーク	地区社協役員、自治会役員等 20 名
2 回目	6/28(土)	今福南町自治会館	災害時の避難指示 (危機管理課)	地区社協役員、自治会役員等 20 名
3 回目	8/30(土)	今福南町自治会館	支え合いマップ作り グループワーク	地区社協役員、自治会役員等 16 名
4 回目	11/1(土)	今福南町自治会館	支え合いマップ作り グループワーク	地区社協役員、自治会役員等 18 名
5 回目	12/27(土)	今福南町自治会館	支え合いマップ作り グループワーク	地区社協役員、自治会役員等 16 名
6 回目	2/7(土)	今福南町自治会館	支え合いマップの中 間報告書について	地区社協役員、自治会役員等 15 名

(3) 各種団体が取り組む活動の支援

地域福祉活動の更なる活性化に向け、地区社会福祉協議会をはじめとする各種団体が取り組む活動を支援しました。また、赤い羽根共同募金などを活用し財政的な支援を行いました。

ア 赤い羽根市民活動助成金による支援 8 団体

団 体 名	
オレンジ音楽祭 in あしかが実行委員会	あしかが学校図書館よくし隊
毛野地区歴史勉強会	ラジオ体操愛好会
やばがわの風	あしかが介護支援専門員連絡会
特定非営利活動法人ガッツの会	かばさき（樺崎）こどもの森ボランティア

イ ボランティア活動助成金等の情報提供

(4) 共同募金運動の推進

栃木県共同募金会足利市支会事務局として、自治会などの協力を得て、赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金を実施しました。

10月から12月期赤い羽根共同募金は、県内の福祉施設の備品及び災害のための積立金並びに本市の地域福祉活動に翌年度に活用されます。

さらに、歳末たすけあい募金は支援を要する方への支援金及び地域福祉活動への助成金に活用されました。

- ・赤い羽根共同募金運動（10月～12月期）募金実績額 12,417,352 円
- ・歳末たすけあい募金運動 募金実績額 11,122,157 円

(5) 買い物・外出支援への取り組み

公共交通機関の利用が極めて不便な地域や車などの移動手段がない方が、地域で孤立することなく安心して暮らすことができるよう、住民同士の支え合いによる買い物・外出支援に取り組みました。

ア 買い物ツアーの実施

(人)

期日	町内	行先	参加人数	世話役
10/30(木)	堀込町1丁目	アシコタウン	14	7
11/12(水)	堀込町2丁目	アシコタウン	20	5
12/10(水)	通5丁目	アピタ足利店	10	1
12/18(木)	大沼田町中根団地	ビバモール	33	5
	大沼田町鷹ノ巣			
	大沼田町島			
	大沼田町中根			
	八柵町			
12/18(木)	伊勢町	ビバモール	15	5
1/15(木)	毛野新町4-1	ビバモール	7	0
合計	10町内 6回		99	23

イ 買い物マルシェの開催

(人)

期日	実施団体	場 所	参加人数
5/17(土)	御厨地区社協まつり 協力：ハートショップ (2 事業所) ぱちぱち (キッチンカー)	御厨公民館	400
6/16(月)	加子・馬場サロン 協力：ハートショップ (1 事業所)	義明苑いなほ 地域交流室	10
7/21(月)	加子・馬場サロン (夏祭り) 協力：ハートショップ (1 事業所)	義明苑いなほ 地域交流室	100
9/15(月)	いきいきサロン「荒萩」 協力：ハートショップ (1 事業所)	義明苑いなほ 地域交流室	30
11/4(火)	中日向すこやかサロン 協力：ハートショップ (1 事業所)	義明苑いなほ 地域交流室	30
11/30(日)	喜重苑 秋のフェスティバル 協力：ハートショップ (2 事業所) ぱちぱち (キッチンカー)	喜重苑駐車場	200
1/17(土)	筑波地区子育てサロン「くまさんのお部屋」 協力：ハートショップ (3 事業所)	筑波公民館	70
合 計	6 団体 7 回		840

※参加人数については、概算で算出しております。

ウ 運転ボランティア養成講座

期 日：令和7年9月28日（日）
場 所：足利市総合福祉センター、市内公道
講 師：栃木県移送サービス連絡協議会 副会長 小林 泰進 氏
内 容：①講義「移動支援活動の運転などに必要な知識と心構え」 ②講義「安全運転研修」 ③運転実習
参加者：11人
*講座終了後、運転ボランティアとして本会に登録。

6 障害児通所支援事業の運営

(1) 相談支援事業所なかよし

障がいを持った児童が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害児支援利用計画の作成等を行いました。

- ・契約者数 285 人
- ・計画書作成件数 311 件
- ・モニタリング件数 624 件

(2) こども発達支援センターぽけっとクラブあしかが

障害福祉サービス事業所として、発達に心配や障がいのある乳幼児に対して、嘱託医による療育相談、言語聴覚士による言語訓練・相談、保育士・児童指導員による日常生活訓練及び集団生活への適応訓練等を行い、早期療育に努めました。

また、保育所等訪問支援では、園や学校での様子を保護者に伝え、連携を図るとともに、家庭で実践できることを助言し保護者支援に努めました。

(児童発達支援)

- ・利用延人数 3,418 人
- ・利用実人数 94 人

(保育所等訪問支援)

- ・訪問支援児 33 人
- ・訪問先施設（認定こども園 8 か所、幼稚園 2 か所、保育所・保育園 6 か所、小学校 7 校）

(3) こども発達支援センターぱれっとクラブあしかが

障害福祉サービス事業所として、発達に心配や障がいのある乳幼児に対して、嘱託医による療育相談、保育士・児童指導員による日常生活訓練及び集団生活への適応訓練等を行い、早期療育に努めました。

- ・利用延人数 2,570 人
- ・利用実人数 54 人

7 福祉施設等の運営

(1) 泗水学園等

ア 泗水学園

「子どもたちの最善の利益のために」を念頭に入所児童の養育支援・健全育成及び自立支援を行い、子ども達が安全に安心して生活できる環境作りに努めました。また、児童相談所等の関係機関と連携を図りながら被虐待児や発達障がいを抱えた児童の支援に力を注ぎました。さらに、地域交流や退所後の継続支援も実施しました。

措置状況 (人)

区 分	年度初	年度中の状況		年度末
		入所	退所	
児童数	35	9	8	36

措置児童の状況 (人)

区 分	1・2歳児	年少児	小学生	中学生	高校生	その他	合計
児童数	1	5	18	7	4	1	36

入所理由別の状況 (人)

区 分	虐待	養育困難	服役	親の疾病	養育拒否	養育不能	親の失踪	合計
児童数	19	1	5	7	2	0	2	36

退所理由別の状況 (年度中) (人)

区 分	卒園 (進学・就職等)	家庭引取	措置変更	合 計
児童数	5	3	0	8

児童福祉施設交流事業 (人)

事業内容	参加人数	場 所
文化祭	15	久保講堂 (真岡市)

イ ショートステイの利用状況 (人)

市 別	性別	幼児	小学生	中学生	男女別計	合計
足利市	男	0	2	0	2	4
	女	2	0	0	2	
佐野市	男	0	1	1	2	4
	女	0	1	1	2	
栃木市	男	3	0	0	3	3
	女	0	0	0	0	
野木町	男	0	0	0	0	1
	女	1	0	0	1	

ウ ながとろ児童クラブの登録状況 (人)

区分	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生	合 計
児童数 (一般)	2	0	2	1	2	2	9
児童数 (季節)	0	1	1	0	1	2	5

※延べ利用人数 1,561 人

(2) 八幡こども館・にしこども館

遊びや仲間づくりなどを通して、こどもの健全育成に努めました。

一般利用対象事業、放課後児童クラブ、子育て支援事業（ぴよぴよクラブ、ふれあい広場）を実施しました。

利用状況（開館日数 292 日）

(人)

区 分		八幡こども館	にしこども館
一般利用	幼 児	130	92
	児 童	519	321
	その他	304	442
	計 ①	953	855
放課後児童クラブ	計 ②	5,281	4,185
ぴよぴよクラブ	幼 児	214	97
	保護者	198	81
	その他	38	9
	計 ③	450	187
お年寄りとの交流事業	計 ④	20	0
ふれあい広場	計 ⑤	683	110
地域活動クラブ	計 ⑥	69	10
合 計		7,456	5,347
1 日平均利用人数		26	18

放課後児童クラブの登録状況

(人)

区 分		小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生	合 計
八幡こども館	児童数 (一般)	7	9	5	5	1	0	27
	児童数 (季節)	1	1	0	2	3	4	11
にしこども館	児童数 (一般)	1	4	5	8	2	1	21
	児童数 (季節)	2	0	1	0	0	2	5

こどもとお年寄り等の交流事業の状況

(人)

区 分	事 業 内 容	参加人数
八幡こども館	こども館まつり	140
	おたのしみ会	35
	お正月のつどい	31
合 計		206
にしこども館	小俣地区文化祭	48
	おまたまつり・地区社協祭り	75
合 計		123

地域活動クラブの会員の状況 (人)

区 分	八幡地域活動クラブ	小俣地域活動クラブ
会 員 数	57	21

(3) わかば保育園・しんまち保育園

就労と育児の両立支援を図るため、低年齢児保育、すこやか発達支援保育のほか延長保育、必要な時に利用できる一時預かり事業（余裕活用型）を実施するなど、保育の充実に努めました。

また、卒園児等との異年齢児交流や高齢者や地域の人々との世代間交流を継続して実施し、地域の子育て支援センターとしての機能を果たしました。

ア わかば保育園

入所状況 (人)

区 分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
年度初人数	3	12	19	19	20	18	91
年度末人数	15	11	19	18	21	19	103
年間延人数	131	139	228	220	251	226	1,195
1か月平均人数	11	12	19	18	21	19	
延長保育登録児数（標準時間 17・保育短時間 10）							
一時預かり事業（余裕活用型）登録児数 0							

※上記の年度初人数から1か月平均人数までは、毎月初日における入所人数を記載

地域活動事業の実施状況 (人)

区 分	事 業 内 容	参加人数
異年齢児 交流事業	おめでとう1年生	47
	笑顔いっぱいみんなでチャレンジ	37
	わかばワクワクまつり	277
	ふれあい運動会	265
世 代 間 交流事業	おじいちゃんおばあちゃんとの花うえ	58
	おじいちゃんおばあちゃんと一緒に	113
	もちつき	134
合 計		931

イ しんまち保育園

入所状況

(人)

区 分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
年度初人数	4	14	15	16	16	15	80
年度末人数	9	13	15	16	15	15	83
年間延人数	81	165	172	192	182	180	972
1か月平均人数	7	14	14	16	15	15	
延長保育登録児数（年間実人員：標準時間 13・保育短時間 9）							
一時預かり事業登録児数 0							

※上記の年度初人数から1か月平均人数までは、毎月初日における入所人数を記載

地域活動事業の実施状況

(人)

区 分	事 業 内 容	参加人数
異年齢児 交流事業	入学を祝う会	32
	みんなでチャレンジ	35
	夏祭り（異年齢児参加なし）	319
	みんなで楽しむ運動会（異年齢児参加なし）	271
	お正月遊び	26
世 代 間 交流事業	おじいちゃんおばあちゃんと子どもの花植え	32
	おじいちゃんおばあちゃんと子どものお楽しみ会	75
	お供え作り	97
合 計		887

（４）足利市視覚障害者福祉ホーム

ボランティアグループ等と連携し、生活訓練事業等及び相談事業などを実施し、視覚障がい者の自立支援に努めました。

また、点訳ボランティア（あしかがみ等の点訳）や音訳ボランティアが活動拠点として利用しました。

利用延人数 1,499 人

（５）足利市総合福祉センター

本会の本部を置き、法人運営のほか、地域福祉の推進など福祉サービスの提供に努めました。また、会議室において各種講習会を開催するほか、福祉団体やボランティアグループへの貸出しを行いました。

会議室利用状況

(人)

会議室	利用人数
301 会議室	3,010
302 会議室	1,546
303 会議室	1,329
和室会議室	36
合 計	5,921

8 その他の事業

(1) 各種義援金・救援金

市内公共施設等に募金箱を設置するなど、各種義援金の募集、受付を行い、日本赤十字社を通じて送金しました。

(円)

名 称	令和7年度分	累計額
令和6年9月能登半島大雨災害義援金	184,419	890,555

(2) 地区等の敬老事業への助成

地区及び施設について、敬老事業経費の助成を行いました。

・敬老事業経費の助成（1人当たり150円） 対象 17,619人

(3) 日本赤十字事業への協力

日本赤十字社栃木県支部足利市地区事務局として、国内の災害救援活動や国際救援活動等に充てるため、活動資金募集を行うとともに、火災等による被災世帯への救援などに努めました。

・日赤活動資金実績額 13,381,586円

(4) 足利市シニアクラブ連合会事務局

シニアクラブ連合会及び地域のシニアクラブへの支援を行いました。